

仙台市太白山自然観察の森 情報誌2025年7月号

森のおくりものの7

NO.406 The Gift from Woods

スジクワガタ（クワガタムシ科）



小雨の降る中、樹液の出ているコナラにクワガタムシがいました。夏は大型昆虫類が観察しやすく、幹にはミヤマクワガタなどのクワガタムシ類や、オニヤンマが道路上を行ったり来たりする姿を見かけることも多くなります。夏休みのあるこの時期、「樹液に集まる昆虫たち」と題し観察の森の甲虫を室内で展示予定です。室内での昆虫観察はいかがですか？ 【館長：佐藤由美】

森のことは

自然の様子やできごとを四字熟語やことわざなどに当てはめ、森で感じた言葉をお届けします

『Every rose has its thorn. (薔薇に棘あり)』

6月上旬はバラの見頃時期ですが、日本のバラの原種の一つのノイバラも咲いていました。花が開いた状態は、花屋やバラ園などで見る品種改良したものと印象が全然違いますが、つぼみは小さなバラを思わせます。

なぜ標準和名がノイバラでノバラではないのかと疑問に思い、調べてみました。野に居る薔薇で野居薔薇かと考えましたが、野茨と書きます。茨とは棘のある低木の総称でモミジイチゴやニガイチゴなどのバラ科だけでなく、ミカン科のカラタチやサンショウなども茨です。このような棘のある植物が生い茂り、進むのが困難な道を茨の道といって、困難や苦難が多い人生にたとえます。

困難といえば、漢字で薔薇と書くのは難しいですが、実は日本語ではなく中国語でした。元々日本にはバラという言葉はなかったようで、中国からバラを輸入した際に薔薇の漢字も入りました。植物学者の牧野富太郎は、バラ科ではなくイバラ科としていました。

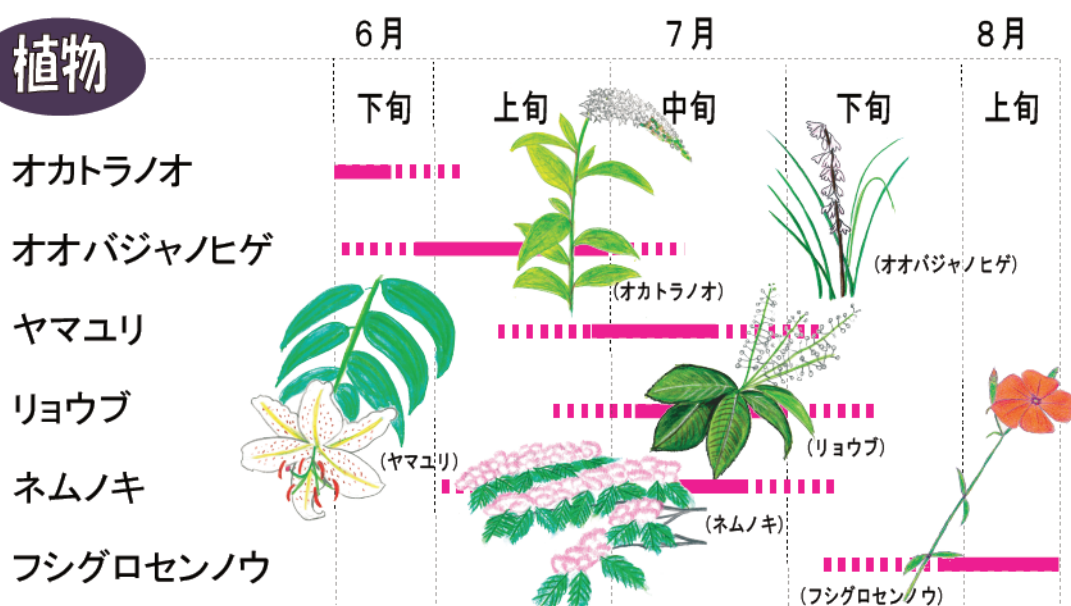
「きれいな花には棘がある」という言葉があります。外見は良くても性格や言動など内面が悪い人に対して使われると思っていましたが、間違った認識なのかもしれません。これは日本のことわざではなく、西洋から伝わった「Every rose has its thorn.」が元で、ことわざ風に訳した「薔薇に棘あり」が由来の「誰にでも欠点はある」という意味です。「美しい薔薇にだって棘という欠点がある。完璧な人はいない」という励ましの言葉に感じました。

棘には、攻撃性や冷酷さなどを連想させ、ネガティブなイメージがあるので欠点と感じるのでしょう。ノイバラは、他の木に棘を引っ掛けて持たれるようにして伸びていきます。棘は欠点ではなく、倒れないようにする知恵と工夫です。外見やイメージだけで判断することなく、内面や裏にある本質や魅力を見抜くことが大切なのだと調べてみて思いました。 【レンジャー：新田隆一】



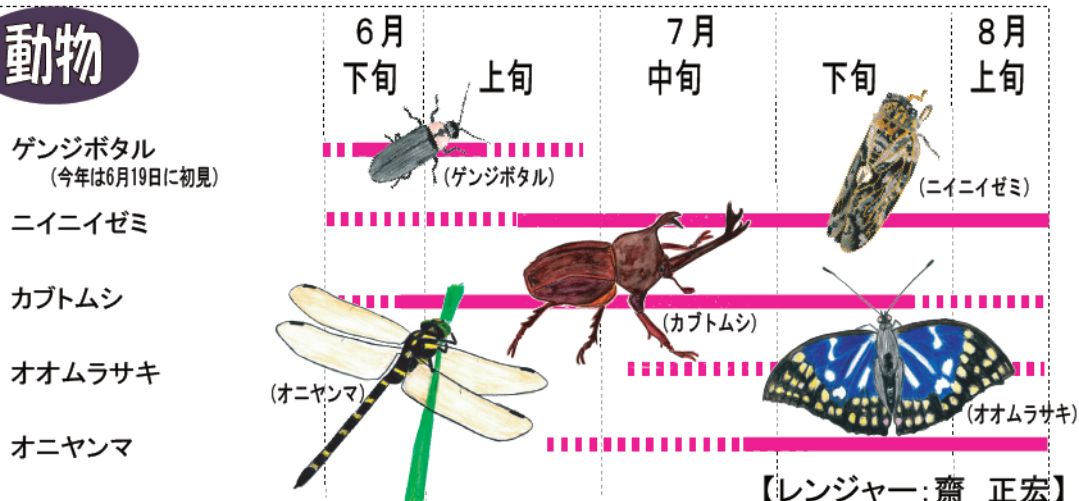
7月の生物ごよみ

植物



6月21日(土)19時から『夜の森の観察会』を開催いたしました。毎年人気のあるイベントで今年からは公平を期すため、電話での先着受付を廃止し、すべてメール(往復はがき、FAX含む)での受付に切り替えました。70名を超える応募者の中から抽選で23名の方が参加されました。厳選なる抽選をしていますが、応募要項が不備のため落選してしまう方が多数います。応募要項はすべて記載されるようお願い致します。さて観察会ですが天気にも恵まれ皆さんが楽しみにしているゲンジボタルもたくさんの輝きを見せてくれました。森の中には樹液に集まるカブトムシやクワガタムシの姿も見られ、参加した人から歓声も上がりました。来年は人気イベントのため2回程開催したいと考えています。

動物



【レンジャー: 齋 正宏】

森の「あれこれ」



「南の国の青い鳥」

観察の森には野鳥の姿を求めて来る方が多くいらっしゃいます、特に人気なのがサンコウチョウ。「どうしたら探せますか？」とよく聞かれます。

サンコウチョウはメスの体長が17.5 cm、繁殖期のオスは長い尾羽がよく目立ち体長が45 cmにもなり、くちばしと目の周りのコバルトブルーが魅力です。ひらひらと飛ぶ姿は幻想的ですが暗い森が好きらしくなかなか姿を見せません。だから声で探すことが多いです。

“三光鳥”の名の由来となった“ツキ（月）ヒー（日）ホシ（星）ホイホイホイ”の鳴き声、これをおぼえておいて、声が聞こえたら静かにその方向に移動し探す、または近づいてくるまでひたすら待ちます。それでもあらわれるかどうかは鳥の都合ですが。早朝から来ていた人は「今日は3回しか（カメラの）シャッターが切れなかった」とか、一方で運よく目の前に来てくれたという人もいました。7月は出会いにくくなりますが、また耳を澄ませて歩きます。



左がオス、右がメス（一緒にいたのでカップルと判断しましたが、若いオスもメスと同じような姿をしています）。初夏に南方から日本に渡って子育てをして秋にはまた南方に渡る「夏鳥」です。

【レンジャー：木田秀幸】

※前回6月号のこのページで“アオダイショウの子ども”として載せた写真は“シマヘビの子ども”でした。お詫びして訂正いたします。

森は生きている



1



2

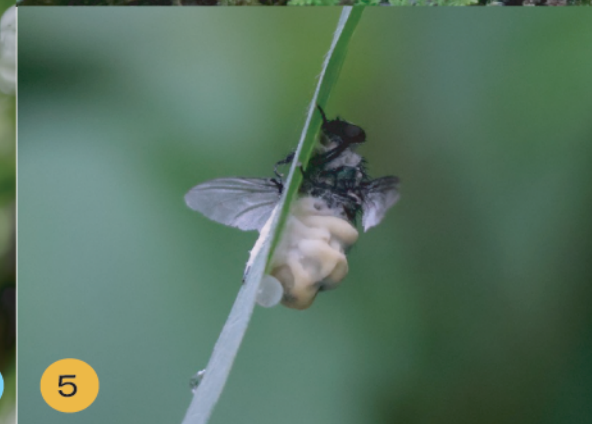
① カラフルで美しい肉食昆虫のハンミョウといいます。② 金属光沢が綺麗なアカガネサルハムシというハムシの仲間です。③ 枯葉に見えますが、ムラサキシヤチホコという蛾です。④ ちょうど羽化しているところに出会いました、大型の蛾でシンジュサンといいます。⑤ カビの1種に犯されたハエです、ハエの体内で菌が増殖し腹部が膨れています。



3



4



5

今年は例年を上回る気温で、街中では熱中症になる人も出ており、大変な猛暑となっていますが、みなさんの中には森は涼しいと思って来られる方もいると思います、しかし意外に暑いですが、なのでしっかりと暑さ対策を準備して来られると良いと思います。

【レンジャー：菅井 潤】

イベント & お知らせ

◆『親子むしむし探偵団』

- ・ 8月16日(土) 10:00 ~ 11:30 小学生以上 10名
- 【内 容】 散策路を歩きながら昆虫や小さな生きものを探して観察します
- 【申込み】 8月1日(金) 必着でEメール、FAX、往復はがきにて(抽選)

◆『虫のいどころ』

- ・ 8月23日(土) 10:00 ~ 11:30 どなたでも 20名
- 【内 容】 専門の講師から昆虫探しのポイントを学び、探して観察します
- 【申込み】 8月10日(日) 必着でEメール、FAX、往復はがきにて(抽選)

◆『夜の昆虫観察 ライトトラップ観察会』

- ・ ①7月26日(土) 19:00 ~ 20:30 小学生以上 20名
- ・ ②8月23日(土) 18:30 ~ 20:00 小学生以上 20名
- 【内 容】 光に寄って来る昆虫をおびき寄せ、集まった生きものを観察します
- 【申込み】 Eメール、FAX、往復はがきにて(抽選) 実施日を明記して
- 【締 切】 ①7月15日(火)、②8月12日(火) いずれも必着で

※申込み専用メールアドレス taihaku@sendai-park.or.jp 詳しくはQRコードを読み取り



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



毎週
日曜は

『ガイドウォーク』の日!

開催日: 6日, 13日, 20日, 27日

開催時間: 10:00~11:30

※時間までにセンター前へお集まりください

申し込み不要。飲み物、かつぱ、歩きやすい服装と靴で。

7月の休館日

7日、14日、22日

28日

※月曜日が祝祭日の場合、
翌日以降の平日が休館



宮城交通バスの場合

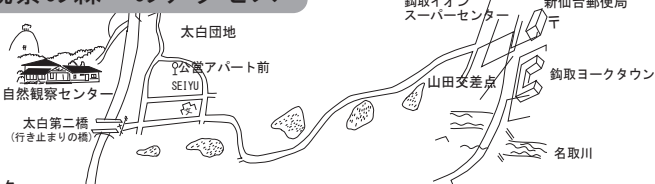
- ① 仙台駅 乗車時間 約40分
 - ② 長町駅東口 乗車時間 約30分
 - ③ 八木山動物公園駅 乗車時間 約10分
- 【行先】 ①②③ 「太白団地經由山田自由ヶ丘車庫行」乗車
(※③のみ乗車可「太白団地、山田自由ヶ丘經由山田自由ヶ丘南ニュータウン行」)
いずれも 公営アパート前 下車→徒歩15分



お車の場合

国道286号線の山田交差点から太白団地方面へ。
道々の案内板に従って約10分で駐車場へ。徒歩5分でセンター

観察の森へのアクセス



自然観察の森の最新情報、
「森のおくりもの」バックナンバーは
Webで!

2025年 7月号

発行: (公財) 仙台市公園緑地協会

編集: 仙台市太白山自然観察の森 自然観察センター

〒982-0251 仙台市太白区茂庭字生出森東36-63

TEL: 022-244-6115 FAX: 022-244-6133

「仙台市公園緑地協会」URL: <https://sendai-green-association-jp/green/taihakusan/>